

心のバリアフリーを育む

10月21日に光が丘春の風小で行われた障害理解・ユニバーサルデザイン体験教室では、児童が車いす体験などを通して、互いの違いに気づき、認め合い、支え合う「心のバリアフリー」の大切さを学びました。講師の語りかけが、やさしさの芽を育てるきっかけになりました。

問合せ 事業計画係 ☎5984-4602 **FAX** 5984-1215

interview 違いを知り、認め合い、支え合えるために

違いを知ることがやさしさの第一歩

「違いを知ることがやさしさにつながる」ということを伝えたくて活動を始めました。子どもの頃からの啓発に力を入れ、心が育つ時期に「知ること」の大切さを伝えることで、「思いやりの心」が育まれると信じています。教室では、子どもたちが車いすの操作の難しさなどに気づき、素直に感じたことを話す姿に、心のバリアフリーの広がりを感じました。

心のバリアフリーを広げ、みんなにやさしい社会へ

今後は、福祉に関心を持つ機会がなかった方にも、福祉を身近に感じてもらえるよう、区内の団体と連携しながら活動していきたいです。
心のバリアフリーに必要なのは、「知ること」と「思いやりの心」。それは誰にでもできることです。「ちょっと気にかける」「声を掛ける」そんな小さな一歩が、やさしい社会をつくります。違いを知り、認め合い、支え合う。そんなまちをみんなで育てていきましょう。

インタビュー記事全文は、
区HPでご覧になれます！▶



講師 かるがもの会代表 塚田まゆみさん

生まれつき弱視で、中学生の頃に視力を失う。白杖を使用している。視覚障害のある親とその家族で構成される団体「かるがもの会」の代表を務める



講師 ユニラボねりま代表 大江峻太さん

1歳のときに脳性まひと診断。四肢にまひがあり、車いすを使用している。共生社会の実現に向けた活動を行う団体「ユニラボねりま」の代表を務める



講師 手輪サロン代表 榎谷香さん

1歳のときに高熱が原因で聴力を失う。手話やスマホの音声認識機能でコミュニケーションを取っている。地域で「共生・共育」の輪を広げる活動を行う団体「手輪サロン」の代表を務める

interview 見えないからこそ、伝えられることがある



講師 かるがもの会代表 塚田まゆみさん

生まれつき弱視で、中学生の頃に視力を失う。白杖を使用している。視覚障害のある親とその家族で構成される団体「かるがもの会」の代表を務める

「自分は人と違うのでは？」と悩むことがあるかもしれません。でも、その違いは、見方を変えれば強みになる。そんな気づきを届けたくて、この教室に参加しています。教室では、「歯磨きはどうしてる？」など率直な質問があり、相手を知ろうとする姿勢が垣間見えました。

今後も、見えない立場ならではの発信を続け、誰もが前向きに生きられる社会づくりと心のバリアフリーの実現を目指していきます。



interview 共生社会への一歩をこの教室から

教室では、子どもたちが真剣に学びながらも、笑顔が見られたことが印象的でした。障害のある人と触れ合い、「助ける、助けられる」という関係だけでなく、「思いやり・協力・多様性」を自然に学べる場となるよう、これからも取り組んでいきます。

社会にはさまざまな人がいます。先入観で人を判断せず、「何に困っているんだろう」と考え、理解しようとする気持ちが大切です。聞こえなくても、皆さんのやさしさは心に届いています。手話や表情、そして気持ちでつながれるまちを一緒につくれたらうれしいです。



違いに気付いてできること！

「大丈夫ですか？」と言える人になりたい！

困っている人に「大丈夫ですか？」と言える人になりたいです。少し勇気があるけど、その一言で安心してもらえたらうれしいです！

光が丘春の風小 4年生



違いに気付いてできること！

聴覚障害のある方のために

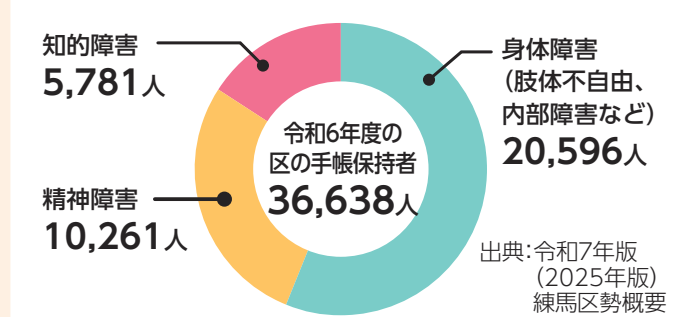
コミュニケーションを取るときは、スマホのメモ機能や紙を使いましょう。

視覚障害のある方のために

信号のある横断歩道を渡る際は、「青になりましたよ」などと声を掛けましょう。



障害の種類はさまざまです



Pick up 発達障害

対人関係で困ったり、文字の読み書きが苦手だったりします。

周囲のサポート

困っている様子のときは、穏やかな表情で声を掛けましょう。



もっと知ろう！

障害者とのコミュニケーションガイドブック

「みんなでつくろう暮らしやすいまちねりま」をご覧ください

障害のある方とのコミュニケーション方法の具体例などを紹介しています。▶ **配布場所**: 図書館(南大泉図書館分室を除く)、区民事務所(練馬を除く)、保健相談所、障害者施策推進課(区役所西庁舎1階)など
※区HPでもご覧になれます。

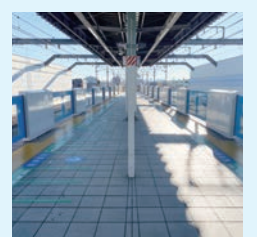


みんなにやさしく！

まちのバリアフリーも広がっています

鉄道駅のホームドア整備を促進！

練馬高野台駅、石神井公園駅に続き、令和8年度は中村橋駅、富士見台駅、新桜台駅、9年度は大泉学園駅で整備を予定しています。区は引き続き、西武鉄道と連携して駅の安全性向上に取り組めます。📞 区交通企画課 ☎5984-1274 **FAX** 5984-1226



▲6年に設置が完了した練馬高野台駅

「あんしんおでかけマップ」で、区内のバリアフリー情報を紹介しています

📍 区民・まちづくり推進係 ☎5984-1296 **FAX** 5984-1214



▲詳しくは区HP

気づきが広がる！ 障害者週間の催し

問合せ 障害者施策推進課管理係 ☎5984-4598 **FAX** 5984-1215

障害理解に関するパネル展

📅 12月3日(水)～8日(月)午前8時45分～午後8時(3日は午前10時から) 📍 区役所アトリウム

障害者ふれあい作品展

絵画やオブジェなどを展示します。📅 12月10日(水)～12日(金)午前8時30分～午後8時(12日は午後3時まで) 📍 区役所アトリウム



手作り品販売市場「ねりいち」

障害者施設で作ったお菓子や雑貨などを販売します。📍 区就労支援係 ☎5984-1387 **FAX** 5984-1215

場所	日時
大泉図書館	12/4(水)・11(木)・25(木)11:00～13:30
光が丘IMA	12/10(水)11:00～14:00
ココネリ2階	12/15(月)・16(火)・18(木)・19(金)11:00～14:00

大泉かたくりギャラリー

📅 12月13日(土)午前10時～午後3時 📍 区民・まちづくり推進係 ☎5387-4610 **FAX** 5387-4612 📖 絵画、手作りの展示・販売など 📅 当日会場へ

